

## 佐藤彰さん（10組）への追悼文

神田（堀内）愛子（10組）

佐藤彰さんの訃報にはびっくりしました。知ったのは7月27日（日）でした。

この日私は小諸での日盛り俳句会に参加していました。全国から高浜虚子を慕う俳人が集まり、三日間句会を行うのです。その最終日にメールで知りました。佐藤さんの家は小諸駅の近くとか書いてあり、何とわれわれは小諸駅近辺も吟行して歩いていたのです。

佐藤さんとの高校時代の思い出です。一年生の体育の時間、バトミントンでペアを組むとの指示がありました。決め方は覚えていませんが、私は佐藤さんと組むことになったのです。女子と組めば当然戦力は落ちるのに、佐藤さんは嫌な顔一つしなかったのです。私も迷惑をかけてはいけないと思い、必死でラケットを振りましたが、やはり負けが多かったと記憶しています。すみませんでした。

佐藤さんとは、60歳を過ぎて退職してから、矢島宝石店での二階での催しでよくお会いするようになりました。故矢島好高（7組）さんの企画で、「矢島サロン」が行われ、矢島さんの講演は勿論、私の「山本鼎」やら、故竹田敏さん（10組）の講演などその他いろいろ研究発表+楽しみ会が行われました。その時、佐藤さんも奥様同伴で来ていて慰労会などで話しが弾んだものでした。

見た目は紳士なのに、偉ぶらず素朴な感じの佐藤さん、これが私の佐藤さんへの印象です。ご冥福をお祈り致します。  
合掌

追悼句  
川音の涼し小諸は坂の街  
夏燕小諸の街を知り尽くす  
同級生の訃報スマホに仏桑華  
ブッソウゲとはハイビスカスのこと 愛子



2009年11月、  
竹田敏君の講演後の懇  
親会、右から2人目が  
佐藤彰さん、前列右端  
が筆者：神田

（2025年8月3日記）

以上